　本メールは大阪府障がい者サポートカンパニーにご登録いただいた企業（団体）担当

者様に送信させていただいています。

/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/

\_/ 大阪府障がい者サポートカンパニーメールマガジン

\_/

\_/　　　◆◇◆サポカン．ｎｅｔ◆◇◆

\_/　　　【第２０号】２０１６／２／１５

\_/

\_/\_/\_/\_/障がい者の働きたいに応えたい\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/\_/

=========

□　目次

=========

▽　サポカンカフェ～登録企業様等の取り組みをご紹介！～

　　製品のブランド化で障がい者の自立支援に貢献したい！

　　・有限会社アイ・ネット 様（門真市）

▼　イベント・セミナーのご案内

　　・現代アートの世界に輝く新星発掘プロジェクト

　　　第５回公募入選作品展「イメージの解放区」を開催します！

▽　刊行物のご案内

　　・職場での接し方がよくわかる！

「知的障がい者と一緒に働くHAND BOOK」を発行しました！

▼　事務局からのお知らせ

　　・ぜひご活用ください！

　　・サポートカンパニー登録状況

=============================================================================

■　サポカンカフェ　～登録企業様等の取り組みをご紹介！～

=============================================================================

◇製品のブランド化で障がい者の自立支援に貢献したい！

　今月のサポカンカフェは、サポートカンパニーのロゴマークを使って製品のブランド

化をめざしている有限会社アイ・ネット代表取締役の野田鉄男様に企業の立場からでき

る障がい者の自立支援についてお話を伺いました。

○ともに歩む伴走型の自立支援

―なぜ、障がい者の自立支援に取り組まれたのですか

　当社は輪ゴムや包装資材を製造販売するメーカーです。以前、泉南市にセンターがあ

り、その時に泉南支援学校の先生から職場体験実習のお話をいただいたのが、障がい者

の自立支援に携わるきっかけでした。当初は、「輪ゴムの箱詰めが職場体験になるのだ

ろうか」と半信半疑でしたが、生徒たちのいきいきとした目と、働きたいという強い思

いにふれ、企業として応援できることはないだろうかと考えるようになりました。

　現在は、生産拠点であるベトナムから半製品を輸入し、本社の１階で障がいのある方

に箱詰め作業をしてもらい製品化し、工賃を支給しています。

―福祉施設を併設されているのですか

　いいえ、企業として職場実習の場所を提供しているのです。実習は門真市の支援機関

の利用者を中心に守口や吹田、大阪市内の支援機関からも申し込みがあります。当社ま

で来ることができない方には、支援機関の事業所等で製品の箱詰めに携わってもらって

います。納期は特段設けておりませんが、「一緒にやりましょう」という理念のもとや

っておりますので、商品の配送など可能な限り支援機関や実習生にしてもらっています。

―職場実習でのご苦労はありましたか

　福祉の世界は全くの素人でしたから、勉強をしたり、詳しい方のお話を聞いたりしま

した。中でも支援機関とのつながりに重要性を感じ、「門真市障がい福祉を考える会」

に参加しました。そこでは障がい者が関わる製品にブランド力をつける活動を行ってい

ます。

○ロゴマークの活用

―サポートカンパニーのロゴマークを製品に付けて販売されるそうですが、製品化の際

に課題や障壁はございましたか。また、ロゴマークを活用されようとお考えになったき

っかけを教えてください

まず感じたのは価格面の課題です。障がい者のつくる製品と企業のつくる製品とでは、

一般的に生産力や価格面で差がついてしまうことが多いです。特に、当社が障がい者と

ともにつくっている製品は輪ゴムやごみ袋などの消耗品なので価格面が最も重視され

る要素でした。そこで、販売形態の見直しに着手しました。卸売業者に販売していた従

来の販売形態を、消費者のもとに直接届ける直接販売に変えることで、コストダウンを

図り、販売価格を抑えることができました。

もう一点ございます。障がい者が関わっている製品と認識していただいて、お客様の

手に取ってもらうためにはどうすればよいかということでした。

　当初は「門真市障がい福祉を考える会」のロゴマークを付けて障がい者が関わった製

品としてＰＲしていましたが、関係者から「行政との関わりをアピールできるものはな

いか」と言われて、紹介されたのがサポートカンパニー制度でした。これがサポートカ

ンパニーのロゴマークをつけた製品を販売するきっかけとなりました。民間の取り組み

だけでは障がい者が関わっている製品だということを一目で分かってもらうのは難し

いことですが、大阪府のサポートカンパニーのロゴマークを付けることによって、障が

い者が関わっている製品だということを認知してもらえるようになったと感じていま

す。

○障がい者の職域の拡大と雇用をめざす

―これからの障がい者の自立支援についての目標はありますか

　サポートカンパニーのロゴマークを活用して製品の認知度を向上させ、ブランド力を

高めることによって、収入面でも障がい者の自立支援を行っていきたいと考えています。

この取り組みによる製品の普及をさらに進めて、現在の職場実習の場を障がい者雇用の

場として提供できることをめざしています。その際には、仕事内容も箱詰め等の作業だ

けではなく、商品の企画や販売、営業など障がい者が幅広くチャレンジできるような環

境をつくっていきたいと考えています。

〓プロフィール〓

【会社名】有限会社アイ・ネット　（ＨＰ：<http://www.ainet.co.jp/>）

【所在地】門真市泉町１－２３

【業　種】包装資材の製造・販売・輸入販売

=============================================================================

■　イベント・セミナーのご案内

=============================================================================

◇現代アートの世界に輝く新星発掘プロジェクト

○第５回公募入選作品展「イメージの解放区」を開催します！

　大阪府では、障がいのある方々の作品を「現代アート」として評価・発掘し、マーケ

ットにつなげていくことで、アーティストとしての自立に向けたチャレンジを支援する

取組みを実施しています。

　２月２６日(金)から、梅田スカイビル空中庭園展望台にて、今年度の公募展応募作品

８８５点の中から選ばれた作品のうち、更に選りすぐりの入賞作品を展示します。

　また、３月２２日(火)からは、府立江之子島文化芸術創造センターにて、入選作品全

５７点を一堂に集めた展覧会を開催します。

　ぜひご来場いただき、既存の発想に囚われない、アーティストたちのいきいきとした

表現世界を体感してください！

[サテライト展示]　※一部作品先行展示

【会　期】平成２８年２月２６日(金)～３月８日(日)

　　　　　１０時～１８時まで　※最終日は１７時まで

【会　場】梅田スカイビル空中庭園展望台

　　　　　（大阪市北区大淀中１－１－８８）最寄駅「JR大阪」駅ほか

　　　　　※空中庭園展望台の入場料が必要です（障がい者割引あり）

[全体展示]

【会　期】平成２８年３月２２日(火)～３月２７日(日)

　　　　　１１時～１９時まで　※最終日は１６時まで

【会　場】府立江之子島文化芸術創造センター　ルーム１

　　　　　（大阪市西区江之子島２－１－３４）最寄駅「阿波座」駅

　　　　　※入場無料

[詳細はこちら] <http://www.pref.osaka.lg.jp/jiritsushien/jiritsushien/art5show.html>

【主　催】大阪府

【協　賛】大阪府遊技業協同組合

【お問合せ】大阪府福祉部障がい福祉室自立支援課「公募展」係

ＴＥＬ：０６－６９４４－９１７６

=============================================================================

■　刊行物のご案内

=============================================================================

◇職場での接し方がよくわかる！　「知的障がい者と一緒に働くHAND BOOK」を発行

しました！

　この度、「精神障がい者と一緒に働くHAND BOOK」に引き続き、「知的障がい者と一緒

に働くHAND BOOK」を発行いたしました。職場で一緒に働く方にもわかりやすく、すぐ

に活かせる内容です。ぜひご活用ください。

【内　容】知的障がい者の基本的な特性を知ろう

事例紹介　　　　　　　　　　　など

【お問合せ】大阪府商工労働部雇用推進室就業促進課障がい者雇用促進グループ

ＴＥＬ：０６-６３６０-９０７７　ＦＡＸ：０６-６３６０-９０７９

E-mail：[shugyosokushin-g04@gbox.pref.osaka.lg.jp](mailto:shugyosokushin-g04@gbox.pref.osaka.lg.jp)

ダウンロードはこちら

<http://www.pref.osaka.lg.jp/koyotaisaku/syogaisyakoyo/book.html>

=============================================================================

■　事務局からのお知らせ

=============================================================================

○ぜひご活用ください！

　ロゴマークを使って、サポートカンパニーの認知度を一緒に高めていきませんか。

ロゴマークのステッカーを店舗や営業車に貼ったり、自社のＨＰや製品にロゴマークを

付ける等使い方は様々です。

ご協力いただける場合は事務局からポスターやステッカー等の啓発グッズをお届け

します。どんな些細なことでも結構ですので、お知らせください。

事務局アドレス　[jiritsushien@sbox.pref.osaka.lg.jp](file:///\\10.19.11.24\jiritsu\就労・IT支援グループ\　003_障がい者サポートカンパニー関係\04：サポカン．ｎｅｔ\20号（28.2.15）\jiritsushien@sbox.pref.osaka.lg.jp)

ＴＥＬ：０６－６９４４－９１７８

○サポートカンパニー登録状況

　大阪府障がい者サポートカンパニー登録状況（平成２８年２月３日現在）

　１４６社（登録企業：３３社、優良企業：１１３社） 随時更新中です！！

-----------------------------------------------------------------------------

>> 次回は平成２８年３月１５日(火)配信予定です。

-----------------------------------------------------------------------------

◆　編集発行　大阪府障がい者サポートカンパニー事務局

　 大阪府福祉部障がい福祉室自立支援課就労・IT支援グループ

大阪市中央区大手前３丁目２番１２号 大阪府庁別館１階

　ＴＥＬ：０６－６９４４－９１７８